

全体会合（2008年2月6日）のまとめ

本日の全体会合では、3月1日（土）、2日（日）の駅前フェスティバルのお披露目に向けて、映像制作の最終段取りと当日の企画の詳細について話し合いました。また、鈴木さんの紹介で、強力な助っ人として、友人の榊原てつやさんにご参加頂きました。下記に今回の話し合いの主な内容を記載します。

1. 議事メモ

(1) 南吉編のシナリオについて

- ・ エンディングは子どものインタビューを用いる。
- ・ 交流センターの場面の取り扱いについては、半田市の紹介の方に入れて、2ページと3ページを合わせる事となった。交流センターの映像は、必要に応じて追加撮影する。
- ・ 最初の方は“南吉”で、途中から“南吉さん”と書かれており、違和感があり“南吉”でいいのではないかという声が挙がった。“南吉”で統一していく事となった。
- ・ 1ページで“お母さん”と言っているが、実際は“母さん”である。
- ・ 半田市の人口は細かい数字まで出ているが、変わっていくので、約12万人でいいのではないか。
- ・ 2ページの昔から酒、醤油、味噌など・・・というくだりに、お酢も加えてもらいたい。
- ・ 2ページの山車まつりの紹介で、現在は、春と夏のまつりを一緒に紹介しているが、春が祭礼で、夏がイベントなので、そのあたりを書き加えてもらいたい。
- ・ エンディングが子どものインタビューなので、ほのぼのとしており、文句を言う人はいないだろう。ただ、インタビューを編集するのはたいへんだろうなと思います。
- ・ すごく良くなってきた。期待度が高まってきて、早く映像をみたいと思います。

(2) 3月1日、2日の駅前フェスティバルにおけるお披露目に向けての映像制作の段取り

- ・ エンディングはじめ、全体の編集作業は、シナリオ担当の榊原さんと編集担当の学生グループとの間で調整しながら進めて頂く事となった。
- ・ 編集作業に関して、鈴木さんおよび鈴木さんの友人の榊原てつやさんにサポートして頂く。
- ・ タイトルについては、編集担当の学生グループに編集作業を通して感覚的にこれだと思ったタイトル案を2、3つ（以前、皆さんに出して頂いたタイトル案を参考にして）挙げてもらって、次回、皆で最終検討して決める流れとなった。

(3) 3月1日、2日の駅前フェスティバルにおけるお披露目の企画について

- ・ 当日の会議室の会場は、シンボイスガイドのグループと共有して行う。
- ・ お披露目する映像は、今回制作する南吉編の映像1本に絞り込む。
- ・ 流し方は、特に何時からと上映時間を定めずに、臨機応変にある程度、人が集まったら始める。
- ・ 映像を見てもらった方に、アンケートに答えて頂き粗品をお渡しする。
 - アンケートの内容として、「南吉映像の評価（4段階）&感想」「これからどんな映像を望んでいるか」「活動への参加について」を伺う。次回、名倉がたたき台を作成してくる。
 - 粗品として、きつねのサブレ（単価約80円で100枚を吉川さんに依頼済み）をお渡しする。パンの缶詰も提供頂ける際は、それも活用させて頂く。
- ・ 活動内容の模造紙2枚を作成して、壁面に張ってPRする。張る写真を学生たちが抽出して赤堀さんに送ってプリントアウトして頂く。そして、次回、皆で作業して完成させる。
- ・ 看板、ちらしを作成する。（看板、ちらしは、手づくりでたたき台は学生さんに考えていただく）
- ・ 着ぐるみ（市からお借りする）を着て、ちらし、お菓子を配りながら呼び込みPRをする。（PR用のお菓子は、10円前後で、5,000円相当分購入する。吉川さんに依頼済み）

(4) 次回の全体会合

- ・ 2月20日（水）10時～ 日本福祉大学・半田キャンパス108講義室
 - 駅フェスに向けて最終調整（映像確認、活動の模造紙、看板、ちらし、アンケートの作成等）
 - 3月末に完成する予定の鈴木さん担当のドキュメンタリー編のあらすじ、シナリオについて